

2 . 全国主要地域の地盤沈下の状況（その1）

表 - 10 平成16年度全国主要地域の地盤沈下状況

都道府県	地域	地 盤 沈 下 の 状 況											
		現在までに沈下 が認められた 地域の面積 (km ²)	セメント 地帯の 面積 (km ²)	累計沈下 量の 最大値 (cm) () 測年	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	過去5年 間累計沈 下量の最大 値(cm) () 測年	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	最近の年 間沈下量 の最大値 (cm) () 測年又は 期*	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	現在、沈下が生じている 地域の沈下面積 (km ²)			
										1cm/年 以 上	2cm/年 以 上	3cm/年 以 上	4cm/年 以 上
北海道	石狩平野	270		(S56-H14) 55	81-01 札幌市白石 区川下	(H12-H16) 5.0	SNO.1 石狩市新港 東	(H16) 2.2	75-03 札幌市北区 新川西1条2	2	0	-	-
"	釧路平野			(S44-H5) 21	7606 釧路市幣舞 町3丁目	(H8-H13) 1.4	K2 釧路市星が 浦南2丁目	(H10-H13) 平均 0.2	K2 釧路市星が 浦南2丁目				
"	十勝平野			(S53-H11) 20	78-03 帯広市榑 町3丁目	(H1-H10) 1.9	77-04 帯広市 西22条北1丁目	(H1-H10) 平均 0.2	77-04 帯広市 西22条北1丁目				
"	勇払平野			(S30-H3) 15	7313 苫小牧市 字美沢	(S58-H3) 4.0	7312 苫小牧市 字美沢	(S58-H3) 平均 0.5	7312 苫小牧市 字美沢				
青森	青 森			(S56-H15) 57	25A 青森市沖館 1丁目	(H11-H15) 4.8	37A 青森市港町 3丁目	(H14-H15) 平均 0.4	37A 青森市港町 3丁目				
"	津軽平野			(S43-61) 25	交6112 五所川原市 岩木町			(S58-61) 平均 2.0	交6112 五所川原市 岩木町				
"	八 戸	8		(S50-H16) 43	No.8 八戸市 柏崎2丁目	(H12-H16) 4.0	No.8 八戸市 柏崎2丁目	(H15-H16) 平均 0.9	NO.45 八戸市 吹上3丁目	-	-	-	-
宮城	石 巻	5	1	(S56-H15) 8	081-07-00 石巻市 魚町1丁目	(H11-H15) 4.0	081-08-00 石巻市南浜 町1丁目	(H15) 4.2	081-08-00 石巻市南浜 町1丁目				
"	気仙沼	5	1	(S50-H16) 24	10 気仙沼市 弁天町2丁目	(H12-H16) 4.5	1 気仙沼市 錦町2丁目	(H16) 0.7	1 気仙沼市 錦町2丁目	-	-	-	-
"	古 川	10	0	(S58-H16) 22	12 古川市 馬寄	(H12-H16) 3.7	12 古川市 馬寄	(H16) 0.9	12 古川市 馬寄	-	-	-	-
"	仙台平野	290	0	(S49-H16) 44	045-018 塩釜市北浜 4丁目	(H12-H16) 5.9	仙136 宮城野区苦 竹4丁目	(H16) 1.7	仙133 宮城野区萩 野町3丁目	10	-	-	-
秋田	象潟・ 金浦	10	0	(S46-S60) 57	6595 由利郡 金浦町赤石			(S60-) 1.8	16 由利郡 金浦町赤石				
山形	山 形	63		(S49-H16) 42	15 山形市 大字服部	(H11-H16) 7.2	61 山形市 大字天神町	(H15-16) 平均 1.2	14 山形市 大字八幡前	0	-	-	-

* 毎年測量が実施されていない場合は、測量は実施された期間の平均年間沈下量（測量成果は年度で表示する）

* 沈下量は四捨五入

「現在、沈下が生じている地域の面積」は、当該年度の測量によって認められた沈下量1、2、3、4cm/年以上の地域の面積であり、ア 面積は四捨五入のうえで、1km²単位で表示している。従って、0km²とは、0.5km²未満であって、1点以上の水準点が当該沈下量に該当することを示している。

イ - は、当該沈下量に該当する水準点がないものを示している。

ウ / は当該年度に測量が実施されなかった地域を示している。

1. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その1）

現行法による地下水採取規制地域			地盤沈下防止等対策要綱 規制地域： 観測地域： 地方の規制 条例： 要綱等：	直接被害							間接被害		地下水の塩水化	地域	都道府県
工業用水法指定地域の面積	ビル用水法指定地域の面積	合計 うち()はゼロメートル地帯面積(km ²)		一般施設		公共施設					洪水・高潮の危険性大	排水不良			
				建築物の破損 又は脆弱化	井戸等の 抜け上がり	港湾・海岸施設の沈下	堤防・護岸等の沈下	道路・橋梁等の沈下・破損	農業用水路の沈下・破損	埋設物の破損					
														石狩平野	北海道
														釧路平野	"
														十勝平野	"
														勇払平野	"
														青森	青森
														津軽平野	"
														八戸	"
														石巻	宮城
														気仙沼	宮城
														古川	"
90(0)		90(0)												仙台平野	"
														象潟・金浦	秋田
														山形	山形

直接被害、間接被害、地下水塩水化の表記は、
 : 対策済み : 一部対策が施されているものを含め、現在なお被害が認められるもの : きわめて局部的に被害が認められるもの

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その2）

都道府県	地域	地盤沈下の状況											
		現在までに沈下 が認められた 地域の面積 (km ²)	セロメートル 地帯の 面積 (km ²)	累計沈下 量の 最大値 (cm) () 測年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	過去5年 間累計沈 下量の最大 値 () 測年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	最近の年 間沈下量 の最大値 (cm) () 測年度又は 期間*	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	現在、沈下が生じている 地域の沈下面積 (km ²)			
										1cm/年 以上	2cm/年 以上	3cm/年 以上	4cm/年 以上
山形	米沢	7		(S49-H16) 21	9及び22 米沢市 門東町1丁目	(H12-16) 4.6	15 米沢市 門東町2丁目	(H16) 0.6	27 米沢市 駅前2丁目	-	-	-	-
福島	福島盆地			(S29-S60) 7	交2138 福島市 入江町	/	/	(S53-S60) 平均 0.3	2140 福島市 瀬上町	/	/	/	/
"	原町	40		(S30-H8) 164	本4 原町市 米米沢	(H4-H8) 1.4	本4 原町市 米米沢	(H6-H8) 平均 0.5	本4 原町市 米米沢	/	/	/	/
"	いわき			(S28-59) 7	交4201 いわき市 平	/	/	(S59-H6) 平均 1.0	006-179 いわき市 錦町	/	/	/	/
茨城	関東平野	350		(S47-H16) 116	82 猿島郡 五霞町川妻	(H12-H16) 10.3	9 古河市 三和	(H16) 3.1	SK54-19 境町百戸	218	17	0	-
栃木	関東平野	263		(S52-H16) 75	51-09 下都賀郡 野木町潤島	(H12-H16) 6.2	51-10 下都賀郡 野木町丸林	(H16) 2.1	51-10 下都賀郡 野木町丸林	32	0	-	-
群馬	関東平野	273		(S51-H16) 41	50-08 邑楽郡 明和町新里	(H12-H16) 3.6	50-03 邑楽郡板倉 町海老瀬	(H16) 1.9	50-23 邑楽郡 大泉町吉田	11	-	-	-
千葉	関東平野 南部	2,013	9	(S38-H16) 212	1-3 市川市 福栄	(H12-H16) 7.9	YM-5 八街市 八街ろ	(H16) 2.6	YM-5 八街市 八街ろ	570	60	-	-
"	九十九里 平野	855	8	(S44-H16) 95	45 茂原市 南吉田	(H12-H16) 10.8	CN-3 長生郡 長南町地引	(H16) 3.4	To-22 東金市 酒蔵	566	85	5	-
埼玉	関東平野	1,650		(S36-H16) 177	11097 越谷市 弥栄町	(H12-H16) 12.5	55-37 越谷市 千間台東	(H16) 4.7	55-37 越谷市 千間台東	155	8	1	0
東京	関東平野	955	124	(T7-H16) 450	9832 江東区 南砂2丁目	(H12-H16) 5.7	江42 江戸川区 臨海町2丁目	(H16) 1.5	荒4 荒川区東尾 久3丁目	1	-	-	-
神奈川	関東平野 南部	215	1	(S6-H9) 139	22 川崎区 渡田2丁目	(H12-H16) 8.8	T-49 横浜市 栄区金井町	(H16) 4.7	T-49 横浜市 栄区金井町	2	0	0	0
"	県央・ 湘南	60		(S50-H16) 39	13 厚木市 旭町	(H11-H16) 4.3	1 厚木市 旭町	(H16) 1.7	1 厚木市 旭町	0	-	-	-

* 毎年測量が実施されていない場合は、測量は実施された期間の平均年間沈下量（測量成果は年度で表示する）

* 沈下量は四捨五入

「現在、沈下が生じている地域の面積」は、当該年度の測量によって認められた沈下量1、2、3、4cm/年以上の地域の面積であり、面積は四捨五入のうえで、1km²単位で表示している。従って、0km²とは、0.5km²未満であって、1点以上の水準点が当該沈下量に該当することを示している。

イ - は、当該沈下量に該当する水準点がないものを示している。

ウ / は当該年度に測量が実施されなかった地域を示している。

2 . 全国主要地域の地盤沈下の状況（その2）

現行法による地下水採取規制地域			地盤沈下防止等対策要綱 規制地域： 観測地域： 地方の規制 条例： 要綱等：	直接被害							間接被害		地下水の塩水化	地域	都道府県
工業用水法指定地域の面積	ビル用水法指定地域の面積	合計 うち()はゼロメートル地帯面積 (km ²)		一般施設		公共施設					洪水・高潮の危険性大	排水不良			
				建築物の破損 又は脆弱化	井戸等の 抜け上がり	港湾・海岸 施設の沈下	堤防・護岸等 の沈下	道路・橋梁等 の沈下・破損	農業用水路の 沈下・破損	埋設物の 破損					
														米沢	山形
														福島盆地	福島
41(0)		41(0)												原町	"
														いわき	"
														関東平野	茨城
														関東平野	栃木
														関東平野	群馬
331(9)	541(9)	556(9)												関東平野 南部	千葉
														九十九里 平野	"
154(0)	254(0)	299(0)												関東平野	埼玉
254 (124)	577 (124)	592 (124)												関東平野	東京
72(1)		72(1)												関東平野 南部	神奈川
														県央・ 湘南	"

直接被害、間接被害、地下水塩水化の表記は、

：対策済み ：一部対策が施されているものを含め、現在なお被害が認められるもの ：きわめて局部的に被害が認められるもの

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その3）

都道府県	地域	地盤沈下の状況											
		現在までに沈下が認められた地域の面積 (km ²)	累計沈下量の最大値 (cm) () 測年度	左の水準点番号(上段)とその位置(下段)	過去5年間累計沈下量の最大値 () 測年度	左の水準点番号(上段)とその位置(下段)	最近の年間沈下量の最大値 (cm) () 測年度又は期間*	左の水準点番号(上段)とその位置(下段)	現在、沈下が生じている地域の沈下面積 (km ²)				
									1cm/年以上	2cm/年以上	3cm/年以上	4cm/年以上	
新潟	新潟平野	804	208	(S32-H16) 50 新潟市 坂井輪 279	(H12-H16) 8.7	1-15 新潟市 松浜町	(H16) 1.4	1-15 新潟市 松浜町	2	-	-	-	
"	長岡	71		(S50-H16) NA-41 長岡市 蓮潟 21	(H12-H16) 1.9	I6764 長岡市 下々条	(H16) 0.6	I6764 長岡市 下々条	-	-	-	-	
"	高田平野	197		(S43-H16) NA-5 上越市 東中島 46	(H12-H16) 5.4	KI-1 上越市清里 区今昔根	(H16) 1.9	3476 上越市青野 沢田	1	-	-	-	
"	南魚沼	70		(S54-H16) M-25 南魚沼市六 日町 84	(H12-H16) 12.1	MY-4 南魚沼市六 日町	(H16) 1.7	MY-4 南魚沼市六 日町	0	-	-	-	
"	柏崎	12		(S62-H16) No.68 柏崎市 元城町 20	(H12-H16) 3.7	No.68 柏崎市 元城町	(H16) 0.6	No.公-5-1 柏崎市 大久保	-	-	-	-	
富山	富山・ 砺波平野			(S63-H16) No.20 富山市 鍋田 7	/	/	(S63-H16) 平均 0.5	No.20 富山市 鍋田	-	-	-	-	
石川	七尾	15		(S47-H16) 21 七尾市 府中町 18	(H12-H16) 1.5	40 七尾市 国分町	(H16) 0.5	市9 七尾市 下町	-	-	-	-	
"	金沢平野	112		(S49-H16) 43008-014 かほく市 大崎 51	(H12-H16) 8.3	43008-010 金沢市 近岡町	(H16) 1.5	43008-010 金沢市 近岡町	2	-	-	-	
福井	福井平野	14		(S50-H16) 40 福井市 下荒井町 9	(H13-H16) 0.4	101 福井市 月見4丁目	(H13-H16) 平均 0.1	101 福井市 月見4丁目	-	-	-	-	
山梨	甲府盆地	80		(S49-H16) No.2 中巨摩郡 玉穂町成島 16	(H12-H16) 1.9	No.4 甲府市上町	(S49-H16) 平均 0.2	91-1 昭和町西条	-	-	-	-	
長野	諏訪	20		(S52-H16) No.60 諏訪市 四賀 55	(H12-H16) 6.0	No.64 諏訪市 四賀	(H16) 3.0	No.61 諏訪市 湖南	0	0	0	-	
静岡	沼津・ 三島	4		(S55-H14) キ-12 函南町 肥田 19	(H12-H14) 4.8	キ-21 伊豆の国市 南江間	(H12-H14) 平均 1.6	キ-21 伊豆の国市 南江間	/	/	/	/	
愛知	豊橋平野		27	(S50-H16) 154 田原市田原 町字晩田 6	(H11-H16) 2.0	61 田原市姫見 台	(H14-H16) 平均 0.8	2893 田原市姫見 台	-	-	-	-	

* 毎年測量が実施されていない場合は、測量は実施された期間の平均年間沈下量（測量成果は年度で表示する）

* 沈下量は四捨五入

「現在、沈下が生じている地域の面積」は、当該年度の測量によって認められた沈下量1、2、3、4cm/年以上の地域の面積であり、ア面積は四捨五入のうえで、1km²単位で表示している。従って、0km²とは、0.5km²未満であって、1点以上の水準点が当該沈下量に該当することを示している。

イ - は、当該沈下量に該当する水準点がないものを示している。

ウ / は当該年度に測量が実施されなかった地域を示している。

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その3）

現行法による地下水採取規制地域			地盤沈下防止等対策要綱 規制地域： 観測地域： 地方の規制 条 例： 要 綱等：	直 接 被 害							間 接 被 害		地下水の塩水化	地 域	都道 府 県
工業用水法指定地域の面積	ビル用水法指定地域の面積	合 計 うち()はゼロメートル地帯面積 (km ²)		一般施設		公 共 施 設					洪水・高潮の危険性大	排水不良			
				建築物の破損 又は脆弱化	井戸等の 抜け上がり	港湾・海岸 施設の沈下	堤防・護岸等の 沈下	道路・橋梁等の 沈下・破損	農業用水路の 沈下・破損	埋設物の 破 損					
														新潟平野	新潟
														長 岡	"
														高田平野	新潟
														南 魚 沼	"
														柏 崎	"
														富山・ 砺波平野	富山
														七 尾	石川
														金沢平野	"
														福井平野	福井
														甲府盆地	山梨
														諏 訪	長野
														沼津・ 三島	静岡
														豊橋平野	愛知

直接被害、間接被害、地下水塩水化の表記は、

：対策済み ：一部対策が施されているものを含め、現在なお被害が認められるもの ：きわめて局部的に被害が認められるもの

2 . 全国主要地域の地盤沈下の状況（その4）

都道府県	地域	地盤沈下の状況											
		現在までに沈下 が認められた 地域の面積 (km ²)	セメント 地帯の 面積 (km ²)	累計沈下 量の最大 値 (cm) () 測量年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	過去5年 間累計沈 下量の最大 値 () 測量年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	最近の年 間沈下量 の最大値 (cm) () 測量年度又は 期間*	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	現在、沈下が生じている 地域の沈下面積 (km ²)			
										1cm/年 以上	2cm/年 以上	3cm/年 以上	4cm/年 以上
愛知	岡崎平野	65	57	(S50-H16) 41	A200 幡豆郡吉良 町白浜新田	(H12-H16) 2.1	A355 幡豆郡吉良 町吉田	(H16) 0.4	A200 幡豆郡吉良 町白浜新田	-	-	-	-
"	濃尾平野	735	279	(S36-H16) 150	A3-4 海部郡十四 山村	(H12-H16) 5.1	下流NL14 海部郡立田 村福原	(H16) 2.1	k固定点1 弥富町富浜 4丁目	6	0	-	-
岐阜	濃尾平野	286	61	(S63-H16) 43	帆引 海津市海津 町帆引新田	(H12-H16) 6.0	帆引 海津市海津 町帆引新田	(H16) 1.2	金廻 海津市海津 町金廻	0	-	-	-
三重	濃尾平野	120	34	(S37-H16) 159	C35-14 桑名市長島 町松陰	(H12-H16) 3.8	平賀 桑名市 多度町福永	(H16) 1.3	下流KL7 木曾岬町加 路戸	3	-	-	-
京都	京都盆地			(S48-H14) 37	京都市No.25 京都市南区 上鳥羽塔子	(H11-H16) 1.9	京都府No.12 大山崎町字 明寺小字葛原	(H14-H16) 平均 0.4	京都府No.3, No4 向日市物集女町長 野、寺戸町中野	-	-	-	-
大阪	大阪平野	635	55	(S10-H15) 291	西-4 大阪市此花 区西島	(H11-H15) 6.0	府-11 茨木市中穂 積3丁目	(H14-H15) 平均 0.9	府-11 茨木市中穂 積3丁目	/			
兵庫	"	49	16	(S7-H16) 292	A59 尼崎市末広 町1丁目	(H12-H16) 2.8	西海岸沈下計 尼崎市西海 岸町	(H13, H15) 平均 1.4	西海岸沈下計 尼崎市西海 岸町	0	-	-	-
"	豊岡盆地			(H1-H16) 16	No.1 豊岡市 幸町	(H12-H16) 4.5	NO.1 豊岡市 幸町	(H16) 0.2	NO.5 豊岡市 大手町	-	-	-	-
"	播磨平野			(S23-S45) 7	432 加古川市 野口町	/		(S54-57) 平均 0.7	430 加古川市 米田町	/			
"	淡路島 南部			(S39-45) 5	028-054 三原郡 三原町	/		(S39-45) 平均 0.9	028-054 三原郡 三原町	/			
鳥取	鳥取平野	10		(S53-H16) 38	建 鳥取市 田園町4丁目	(H12-H16) 4.5	7 鳥取市 秋里	(H12-H16) 平均 0.9	7 鳥取市 秋里	-	-	-	-
岡山	岡山平野			(S44-H5) 10	片岡井戸 岡山市 豊田	(S63-H5) 0.7	沈下計2 岡山市 西幸西	(H5) 0.1	沈下計2 岡山市 西幸西	/			
広島	広島平野	35	9	(S30-S48) 20	958 広島市 南区	/		(S58-S63) 平均 0.2	1667 広島市 東区愛宕町	/			

* 毎年測量が実施されていない場合は、測量は実施された期間の平均年間沈下量（測量成果は年度で表示する）

[] は平成7年阪神・淡路大震災（平成7年1月17日）による地盤変動も含まれている

* 沈下量は四捨五入

「現在、沈下が生じている地域の面積」は、当該年度の測量によって認められた沈下量1、2、3、4cm/年以上の地域の面積であり、ア面積は四捨五入のうえで、1km²単位で表示している。従って、0km²とは、0.5km²未満であって、1点以上の水準点が当該沈下量に該当することを示している。

イ - は、当該沈下量に該当する水準点がないものを示している。

ウ / は当該年度に測量が実施されなかった地域を示している。

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その4）

現行法による地下水採取規制地域			地盤沈下防止等対策要綱 規制地域： 観測地域： 地方の規制 条例： 要綱等：	直接被害							間接被害		地下水の塩水化	地域	都道府県
工業用水法指定地域面積 うち()はゼロメートル地帯面積 (km ²)	ビル用水法指定地域の面積 うち()はゼロメートル地帯面積 (km ²)	合計 うち()はゼロメートル地帯面積 (km ²)		一般施設		公共施設					洪水・高潮の危険性大	排水不良			
				建築物の破損 又は脆弱化	井戸等の抜け上がり	港湾・海岸施設の沈下	堤防・護岸等の沈下	道路・橋梁等の沈下・破損	農業用水路の沈下・破損	埋設物の破損					
														岡崎平野	"
458 (223)		458 (223)												濃尾平野	"
														濃尾平野	岐阜
34(0)		34(0)												濃尾平野	三重
														京都盆地	京都
432(50)	203(49)	496(55)												大阪平野	大阪
49(16)		49(16)												大阪平野	兵庫
														豊岡盆地	"
														播磨平野	"
														淡路島南部	"
														鳥取平野	鳥取
														岡山平野	岡山
														広島平野	広島

直接被害、間接被害、地下水塩水化の表記は、

：対策済み ：一部対策が施されているものを含め、現在なお被害が認められるもの ：きわめて局部的に被害が認められるもの

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その5）

都道府県	地域	地盤沈下の状況											
		現在までに沈下 が認められた 地域の面積 (km ²)	セメント 地帯の 面積 (km ²)	累計沈下 量の 最大値 (cm) () 測量年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	過去5年 間累計沈 下量の最 大値 () 測量年度	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	最近の年 間沈下量 の最大値 (cm) () 測量年度又は 期間*	左の水準点 番号(上段) とその位置 (下段)	現在、沈下が生じている 地域の沈下面積 (km ²)			
										1cm/年 以上	2cm/年 以上	3cm/年 以上	4cm/年 以上
徳島	徳島平野			(S39-S46) 11	055-004 徳島市 論田町	/	(S54-57) 平均 0.6	5074 徳島市 西須賀町	/	/	/	/	/
香川	讃岐平野 高松周辺			(S22-H5) 9	339 高松市 前田東町	(H8-H13) 0.3	固14 高松市 観光町	(H11-H13) 平均 0.1	No14 高松市 春日町	/	/	/	/
"	讃岐平野 坂出丸亀周辺			(S55-H14) 1	固21 丸亀市 柞原町	(H8-H14) 0.4	No501 坂出市 林田町	(H12-H14) 平均 0.1	No501 坂出市 林田町	/	/	/	/
高知	高知平野	25	10	(S48-H15) 23	7 高知市 丸池町	(H11-H15) 1.6	7 高知市 丸池町	(H11-H15) 平均 0.3	7 高知市 丸池町	/	/	/	/
福岡	筑後・ 佐賀平野		46	(S59-H16) 76	223 柳川市	(H11-H16) 4.8	37 大和町	(H16) 1.5	132 大和町	-	-	-	-
佐賀	筑後・ 佐賀平野	328	207	(S32-H16) 123	3334 杵島郡 白石町横手	(H12-H16) 4.5	2007 杵島郡 白石町築切	(H16) 1.0	3333 有明町 戸ヶ里	0	-	-	-
長崎	島原半島 基部	15	6	(S52-S62) 19	D1 北高来郡 森山町諫早干拓地	/	/	(H4) 1.9	No.9水準点 諫早市 諫早干拓地	/	/	/	/
熊本	熊本平野			(S44-H16) 34	熊本県BM 熊本市 沖新町	(H12-H16) 1.9	No.29 熊本市 川尻4丁目	(H16) 0.4	No.14 熊本市 無田口町	-	-	-	-
宮崎	宮崎平野			(S55-H15) 19	SE-10 宮崎郡佐土 原町下田島	(H11-H15) 2.3	SE-48 宮崎郡新富 町下富田	(H15) 1.0	SE-11 宮崎郡佐土 原町下田島	/	/	/	/
計										1584	169	7	0

* 毎年測量が実施されていない場合は、測量は実施された期間の平均年間沈下量（測量成果は年度で表示する）

* 沈下量は四捨五入

「現在、沈下が生じている地域の面積」は、当該年度の測量によって認められた沈下量1、2、3、4cm/年以上の地域の面積であり、ア面積は四捨五入のうえで、1km²単位で表示している。従って、0km²とは、0.5km²未満であって、1点以上の水準点が当該沈下量に該当することを示している。

イ - は、当該沈下量に該当する水準点がないものを示している。

ウ / は当該年度に測量が実施されなかった地域を示している。

2. 全国主要地域の地盤沈下の状況（その5）

現行法による地下水採取規制地域			地盤沈下防止等対策要綱 規制地域： 観測地域： 地方の規制 条例： 要綱等：	直接被害							間接被害		地下水の塩水化	地域	都道府県
工業用水法指定地域の面積	ビル用水法指定地域の面積	合計 うち()はゼロメートル地帯面積(km ²)		一般施設		公共施設					洪水・高潮の危険性大	排水不良			
				建築物の破損又は脆弱化	井戸等の抜け上がり	港湾・海岸施設の沈下	堤防・護岸等の沈下	道路・橋梁等の沈下・破損	農業用水路の沈下・破損	埋設物の破損					
														徳島平野	徳島
														讃岐平野 高松周辺	香川
														讃岐平野 坂出・丸亀間	〃
														高知平野	高知
														筑後・佐賀平野	福岡
														筑後・佐賀平野	佐賀
														島原半島基部	長崎
														熊本平野	熊本
														宮崎平野	宮崎
														計	

直接被害、間接被害、地下水塩水化の表記は、

：対策済み ：一部対策が施されているものを含め、現在なお被害が認められるもの ：きわめて局部的に被害が認められるもの

（備考）

- 1 沈下量等の基礎資料は国土交通省国土地理院による一等水準路線の検測、地方公共団体による地盤沈下監視測定のための水準測量等による。
- 2 「現在までに沈下が認められた地域の面積」は、今までの調査の結果、地盤沈下が認められた地域の総面積を示している。「ゼロメートル地帯の面積」は、「現在までに沈下が認められた地域の面積」の内、朔望平均満潮位以下の地域の面積を示している。空欄は面積を算定していないことを示している。